### SEISA GROUP Sports News 星槎スポーツ新聞

30号★2019年1月23日(水)

第27回 全日本高等学平成31年1月13日に

トを放つ 加藤もも

フリーキックで決勝点 黒柳智世

校女子サッカー選手権

2 冠を目指し試合に臨 れた。対戦相手は昨夏バー記念競技場で行わ 学園高等学校。 の全国総体優勝校で、 大会の決勝が神戸ユニ んでいた宮城県常盤木

そして2016年度優 県日ノ本学園高等学校、2年連続優勝した兵庫 あった。簡単に勝てる相で進出してきたチームで 等学校を倒して決勝戦ま 勝の東京都十文字学園高 年度、2014年度と 順心高等学校、2013 大会優勝の静岡県藤枝 は2015 年度と前回

後から再度気持ちを入れ だからこそ、準決勝終了 する前からわかっていた。 手ではないことは試合を ムは感じていた。 なければならないとチー 替えて試合臨む準備を.

今大会、常盤木学園

ン量を増やし常盤木学園 らも、 の試合を観て、決勝 行った。現地に入ってか 向けて準備をした。 やることと常盤木学園の 試合を観て試合の準備を 目の前の練習を全力で コミュニケー ショ

することができた。

の挨拶をしてくださった。会長と前田豊校長が激励前日の夜には宮澤保夫 現地に駆けつけてくれて、 なによりも星槎の仲間が ションを上げた。そして、 い後押しとなり、 前に観てさらにモチベ てくださってそれを試合 イツから応援動画を送っ 体となった応援が物凄 トバルスキーさんはド いよいよ迎えた決勝戦。 試合を

学園のゴールから30m離 の離せない攻防が続き、 そのような一進一退の目 を張ってゴールを守った。 猛攻を仕掛けた。しか 国際湘南が常盤木学園に 少し星槎のリズムになっ に遭いチーム全員で身体 得点は奪えず、逆に反撃 てきた前半23分。常盤 試合立ち上がりは星槎 木

応援団と一緒に勝利の雄たけび

す。そのことを忘れずに の日本一があると思いま て今後も活動を行なって て大会に臨めたことで、こ いきたいと思います。 た今までの歴史と星槎グ 本当にご声援ありがと 卒業生が繋いでくれ プ全体で一体感を持っ

キックのチャンスを得た。

キッカーは2年生黒柳

れた場所で直接フリー

り抜いた右足から放た 智世。何の迷いもなく振

うございました。今後と カー専攻を宜しくお願い も星槎国際湘南女子サッ (星槎国際湘南 女子サッカー 専攻 コーチ 渡邊滉平

れることなく常盤木学園 を奪った。その後も浮か

に攻撃をし、チャンスを

ルに入り、星槎が先制点

ように常盤木学園のゴー

ールは吸い込まれる

上野は今大会に対 たことがない。

木学園もなんとか得点を では結びつかない。常盤 作っていったが、得点ま

奪い返そうとさらに必死

に攻撃を行なってきた。 かし、チー

が隠せていなかった。たパスワークに相手も疲労 手へ攻撃を行った。 徹することなくチャンス 中心となりながらチー た。しかし、DFとGKが られる時間帯は多くなっ 消耗はだいぶあり、攻め だ、前半の星槎の体力の 念されたが前半の星槎の があればカウンターで相 全体で相手の攻撃を防ぐ。 ードしていたが守りに

攻を凌ぎきり、1 ができた。 神奈川県の女子サッカー そして90分間相手の猛 し日本一を手にするこ -0で勝

て準優勝した。

敗れた。 覇者、日本体育大学の ものの逆転され9-良。前半はリ 決勝の相手は昨年 ード

カテゴリでそれぞれ金メ 金メダルという前人未到 の女子フルーレ個人にて の3冠という偉業を成し ユースオリンピック大会 アイレスで行われた夏季 タリアヴェローナで行わ 逐げた。今回の準優勝は、 ダル、また10月にブエノス 「カデ(リー17)』の2つの て、『ジュニア(リー20)』、 ア・カデ選手権大会におい れた2018世界ジュニ 上野は昨年、 4月にイ

ールを目指して 安保舞美

ードで前半を終えた。 ム全体で

相手の攻撃に対応し、 後半は、体力の消耗が懸

生の上野優佳がフェンシ 戦決勝が12月9日東京グ シング選手権大会の個人 ノグ女子フルー 第 71 回 際川口キャンパス2年 ーブ座で行われ、星槎 全日本フェ ・レ個人に

14 し の 年 で た 東 の

となく、 ができた。準決勝も厳 違ってこの試合にかけて グ選手権大会は今までと 準決勝までは苦戦するこ ブ座という舞台で戦うと 決勝は初めて東京グロー 力はしっかり発揮できた。 い試合でしたが自分の実 当日は緊張もあまりなく、 た思いは強かった。試合 - 今年の全日本フェンシン 勝ち上がること

胴上げされる渋谷巴菜主将

それに続く快挙である。

上野が取り組むフル

中でもスピーディだが、 レは、3つある種目(フ レ、エペ、サーブル)

ンピックでメダルを獲得 細な動作が求められるも へ口が多いが、女子フルー はこれまで一度もオリ だ。日本では最も競技 繊のル

リードしていながら、逆 転を許して負けてしまい いう事で緊張もあったが、

試合が始まると緊張もな くなり落ち着いて試合を することができた。最初



試合前のチェックを入念に



今はシニアのW杯、グラ 得することが東京オリン ことが最低限の目標。そ オリンピックに出場する 世界ランキングをあげ、 ピック終了までの最大の ンプリでメダルを取って あと1年半くらいなので、 た。2020年 東京オリ 目標です。」と話してくれ ノピックに期待がかかる。 へ、団体共にメダルを獲 して、オリンピックで個 東京オリンピックまで 今後の目標については

ある。 生徒である。学業面にお 修めるなど、文武両道で 懸命勉強する生徒であり、 は新幹線で移動中に一生 いても試験前の遠征時に 「前期試験」でも好成績を して妥協することがない 2020年 東京オリン 上野優佳は、真面目で 一倍練習しており、決

攻める上野優佳(右)

今後の活躍を応援したい。 ピックに最も近い選手の (星槎川口キャンパス 教諭 松本拓也)

として発展しており、今回

プログラム(オリンピック・ ログラムは一〇〇の公式 ているスポーツ奨学生プ

リダリティ・プログラム)

学習、

、生活面での経験、そ

の目標についてバッハ会こから学んだことや将来

ぞれ、日本での競技面や

ソナム選手の5名はそれ

う言葉をいただいた。

の面会は来日中のバッ

歌・バンド部門金賞 大川晴菜

された。会場を長 美術展」が同時開

あり、集団で学習する楽し

合う体験学習の場面で

最高の27団体が出場する

盛り上がりも見せ、

ンス部門が12団体の過去

芸能等の総合パフォーマが15団体、ダンスや伝統

今年は、歌・バンド部門

客らが互いに共感し、表現 は、出場生徒、スタッフ、観 学びあう場面である。 野で思いっきり競い合い、

クリエイティブ部門で

ら星槎国際湘南への留学 エリトリア、ブータンか2018年11月25日、 生5名が、味の素ナショ

ナルトレー ーングセン

の陸上競技専攻に留学中催された。星槎国際湘南 手たちの交流の場として 会長とプログラム対象選

に向けてアスリートと しい成長に驚き、 たちの日本での目覚ま しての未来への貴重な 長に報告した。

ダリストでもあるバッ ンシングのゴールドメ アドバイスをいただい ペンジョ選手からフェ た。質疑応答の際には、 バッハ会長は、選手 、彼ら

リンピック・ソリダリティ・プログラム のキャリア形成につい ハ会長に、アスリー

な経験となっ いただいたこ とは大変貴 本

では2019年も引き続ループと世界こども財団を与えるものだ。 星槎グ うした彼らの活動は、 の次の世代にも夢と目標 少年育成、国際貢献に尽 広くスポーツを通した青 き、彼らの活動、 人たちだけでなく、各国 た。そしてこ そして

トーマス・バッハ IOC会長と宮澤保夫会長

が初めてである。

ことが身に染みて理解で 的に話さないと。」という もっと分かりやすく具体

「それまで、障がいのあ

に行ったのは、この楳田特別支援学校へ教育実習

たが、実は経営学科から 高等学園で3週間行われ

質問や指示は伝わらない。 う間に過ぎた。「抽象的な

救われながら、あっと言

せ~い」と呼んでもらい、 は初日から「ウメダせん

いろいろな場面で生徒に



海道星置養護学校ほしみた。今回の教育実習は、北学校での教育実習を終え

(経営学科)が、特別支援 ビー部4年生の楳田一

バッハ会長とオリンピック・ソリダリティ・プログラムの留学生たち

を地で行っているラ

気は優しくて力持ち

導を受け、教育実連携の下での指

習に

んだ楳田。

。最初の一

のエリトリアのデジェン タンのペンジョ選手、ア-選手、アヌール選手、ブー チェリー専攻に留学中の ータンのニダップ選手、 も 会長からは「競技の面で ての質問があり、バッハ ことが大切」であるとい 重要であり、学び続ける 人生の面でも、教育が に活動報告

のトーマス・バッハ会長に

会(-00)

国際オリン 都)にて、 ター(東京

ピック委員

面会、座談会に出席し日

本での活動報告を行った。

星槎が継続的に実施し

活躍していく留学生たち 直接の語らい、励ましを にとって、バッハ会長と これから世界を舞台に

川崎に移し、全国から約育文化会館から、カルッツ 斉授業の一つであり、ス 1800名もの生徒たち へひとりが自分の得意分 ーツや芸術分野、料理 利用していた川崎教 決勝戦」、「全国移動門」、「スピーチ部門 「クリエイティブ部 に星槎オリンピック 平成30年12月7日 年 催 舞台に立ったことがある。 MILLION2」のバンド演 る生徒も増えてきている。 のレベルも年々向上し、卒 創作和太鼓集団 表現できるだけでなく、 さを感じられる授業の んも星槎オリンピックの 過去には、世界的なダン 業後プロを目指し活動す という経験も大事にして 奏を聞き、ホンモノを知る による太鼓演奏やゲス ホンモノの会場を舞台に や演劇などでも使われる る。出場する生徒たち バンド「SLINGSHOT となった菅原小春さ また、プロのオペラ 打 鼓音

全国の仲間たちと学ぶ

星槎オリンピックは、

など多数の分野で生徒

が集った。

いた。北は北海道から南いを表現豊かに発表して では4人の生徒が熱い思 考え、思いを伝え、表現す どまらずブータンまで、 は沖縄、そして日本にと スピーチを通して自分の た。北は北海道から南 スピーチ部門の決勝戦

がった。 ちで発表に臨んでいた。 などの踊り、さらに星槎演奏、ダンスや日本舞踊 が一体になって盛 をお願いする生徒もおり、 は観客に掛け声や手拍子 観客たちを魅了-応えるべく、真剣な面持 する生徒たちはその声に する声が響くなか、出場 習の成果を発揮-生徒もいた。日ごろの練 華道と新喜劇に挑戦した オリンピックで初となる 大きな歓声が送られ会場 演奏や和太鼓といった り上 応援 中に

全国の校舎を巡回し、平性、個性あふれる作品が 活躍できる場面になる。 品など得意分野の作品で や伝える力を高めるとと 面作品、立体作品、映像作 かにする場面となった。 もに、心情や思考力を豊 に関心を持ち、言語感覚 く」の体験を通して、表現 会場の観客には「話す・ る力を学ぶ機会であり、 は、生徒たちの豊かな感 星槎全国移動美術展と

芸術系の学校の先生方な ていただく場面でもあり、 いただいている。日頃の ど多くの専門の方にして 審査も芸術のプロの方や、 たくさんの方に鑑賞し

想の広さと技術の高さに 発揮された生徒たちの 驚かされた。舞台上でも、 制作活動の成果が充分に

(星槎国際立川 クの場面を大事にしてい 長できる星槎オリンピッ 互いを認め合いながら成 分を力いっぱい表現.

センター長

山下峻)

紫音「sion pk」という、 像作品が紹介された。 動していくスポーツの を駆使しながら次々と移 立ててジャンプやバク宙ある坂や塀を障害物に見 者・観覧者と個々で星槎 出場者・スタッフ・応援 パルクールという、街に して星槎国際福岡東 映

徒たちの自信と希望につ の立場でオリンピックを りが体現されている。 持ちを感じられる場面作 盛り上げみんなが同じ気 方は違っても、それぞれ ながり、他者を理解し自 オリンピックへの関わり 生

パフォーマンス金賞 VAW

### 星槎オリンピック 結果

◆ スピーチ部門

3年 津上 菜々子(星槎国際福岡中央) 最優秀賞 3年 片川 紗良(星槎国際旭川) 優秀賞 2年 比嘉 彩海 (星槎国際沖縄) 優秀賞 優秀賞 1年 ソナムチョデン (星槎国際湘南)

歌・バンド部門

金賞 大川 晴菜(星槎国際福井) 魚住 理穂 (星槎学園大宮校) EMIIY (VAW 栄光ハイスクール)

総合パフォーマンス部門

MIYUU number (VAW 栄光ハイスクール)

國重 美柚(星槎国際丸亀)

立八エンターテイメントゼミ (星槎国際立川・八王子)

う楳田であったが、そこ 週間、どう向き合えばい 方にもたくさんのアドバ えて社会福祉学科の先生 持つ星槎道都大学の利点 はクロスカリキュラムを いのか不安でした。」とい はボランティアくらいし る方々と直接話をしたの を生かし、学科の枠を超 かなかったので、実際に3

先生から「保健もできるいたのだが、指導担当の保健体育なので、最初は保健体育なので、最初は との大切さを学んだとい 指示を出すのではなく、 生徒に自己決定させるこ 「さぁ次はどうする?」と 週間 するよ」とこちらから 当したのはなんと !!」と言わ 目は「~ して」

就職指導を受けることが部学科が、必要に応じて援室、教職センター、各学 なかったこと」だと言う。発で通勤しなければならの乗り継ぎの関係で、始 「 何 が ー 変であったが、楽しく有 いた授業を行ったとこう。4つのキーワードに基づ できる。これは、 路選択の他、キャリア支 の 意義であったと振り返る。 次性徴」「異性との関わり 聞くと、「JRとバスと 学生は、 般学生も同様である。 星槎道都大学の運動部 た授業を行ったという。 3週間の教育実習は大 ーソナルスペース」の のはなしである。 番きつかった?」 部活動での もちろん 進

ハッ は教育』に当たる「二、ハイ!」と二つ返事

楳田一晟(うめだ・いっせい)

田

教諭

公島学習センター

は意味があるのか」と考

いて「このトレーニング

えたことはないだろう

があった。「なぜ練習でこ 合中に体力が切れること 才

オ

ができればと考えている。

突然だが、競技をして

ツ科学を学んでいた。ス私は大学院でスポー

からこの記事を書くこと スポーツ生理学的な観点 ではどのようなことが起

こっているかを明らかに

ゴールできるようになっ

ることやスポーツ中に体

キロ走で順位は上がっ

サッカー部の中でも5

力が異なるものであった分間走り抜くのに必要なめとサッカーで90

いうと5キロを走るのに の特異性である。簡潔に 因があった。一つは運動

ていき最終的には1

番で

いうことだ。5キロ走

ように現れるかを研究す

する学問である。

今回は、私が学んできた

ないと自信を持っていた中の体力では誰にも負け走っているのだから試合ていた。当時はこれだけ

力

という競技は

ギングを繰り返す

ある。それに対し、 荷で長く走る運動形態で の変化があるが一定の負 というのは多少のペース ニングの効果が体にどの かりやすくいうとトレー

感じるようになった。 ングを重ねるうちに楽に を専攻していた。

スポーツ生理学とは、わ

く感じていたがトレーニ 初の頃は身体的にしんど ある。その中でも私はス

ーツ生理学という分野

幅が広く、様々な分野が

ニングメニューに5キロ

ツ生理学を学ぶことで前

大学に入学し、スポ

高校生の頃、毎日のトレー

走が含まれていた。毎日

5キロ走をすることで最

ていった。何点かその原 述のことが明らかになっ とがある。具体的には、 ういった疑問を持ったこ

を今でも覚えている。

と悔しい思いをしたこと 手に走り負けるのだろう」 んなに走っているのに相

校からしているのだがこか。私は、サッカーを小学

ーツ科学と行っても

# SEI SA

なかった。勝ちたいという質問には、「負けたくが残せた理由は?とい

いた。果を残せた秘訣と伝えて

た。」と負けず嫌いが結うより負けたくなかっ

## スポーツの楽しさとは何 引き続き12月6日(木)に オリンピック出場や国内、 星槎国際湘南で開かれた。 かを学ぶ目的で、7月に

離史上、最高の実績を残日本陸上競技界の短距 している星槎国際湘南陸 上部アドバイザーの末續

\*

や姿勢を学び、走ること、トップアスリートの意識 ることを知る教室」が、 慎吾選手主宰による「走

末續慎吾選手 演という形で開催した。 指導していただく予定加。当初は外で走り方を 象として52名の生徒が参 スポーツ専攻の生徒を対 際湘南、星槎国際川口の ことはどういうことなの だったが、雨天のため講 県内上位を目指す星槎国 末續選手からは、走る

生徒に問いかけ、会話. 今までの経験を通して えてもらい、末續選手が ながら参加型の講演から はどういった意義なのか、 か、スポーツをすること らの、今まで続けて結果

多くを学んだ。

ジを頂いた。また生徒 である。」と強いメッセー だけではいけない、伸び から言われたことをやる 事、スポーツは思い通り 象的だった。 と、会話することが大切 も自分から動き、知るこ ることもなくなる。 とが大切。指導者や先生 ある。まずそこを知るこ にならないことが前提で 末續選手は講演で、「物 何で

がるなど積極的な姿が印 生徒からは多くの手が上 ほど質問の時間があり、 く見られ、後半には20分 など目を輝かす場面が多 生徒は終始メモを取る

いだけでなく、走りが観た。また、もっと学びた はやるべきことについて とが知れた。」、「今自 ションなどいろいろなこ ツとどう向き合うか、指 走れなかったことに対し た。」などの感想があがっ 導者とのコミュニケー いて知れた。」、「スポ 「コツやバネのことにつ との大切さを学べた。」、 れなかったこと、一緒に 知れたのでとても満足し 会話すること、知るこ 参加した生徒からは、

ど盛況であった。 て残念な声も上がったほ (星槎国際湘南陸上部

### ポ ッ おけ 3

# 異性

動形態である。5キロ走 強度の負荷が不規則な運 シュとジョギングの繰り 返しで高強度の負荷と低 合に近い環境を作りだす

の頃より走れるようにが、試合になると中学生

なった感覚はあるが、試

の走りのパフォーマンス 言われている。サッカー シュ ドの速さを持ちながら高 繰り返すことができると 強度運動(ジャンプ・ダッ 手はプレーの判断スピー パフォーマンスが高い選 サッカーにおける走りの なかったということだ。 に伸ばすには適して サッカーの体力を効率的 らないわけではないが、 さん走れることに繋が がサッカーの試合でたく が速くなる要素のすべて 一つとってもこういった を短い休息で多く ことが重要だ。 また、他の競技にも

である。ダッシュやジョ ニューを組むことが必要 特異性を考慮して練習メ 競技を楽しんでほし るか考え、課題と向き合 い、克服することにより、 自分の課題はどこにあ

グメニューなど、より試 ターバル走やリアクショ ンの判断があるランニン コーチ 門馬健大)

きっかけは5歳の時だっ

る必要もある。FWは相 ジションの特異性を考え の特異性だけでなく、ポの場合はこういった競技 手の背後に抜け出るス えることだが、サッカ 長い距離を走れる持久力 とも重要である。 なトレーニングを選ぶこ など、目的に応じて必 ルに多く関われるように ド、MF だったらボ とになった。その初試合 は、姉のバレーボールの けている。 それから21年、 とは今でも覚えている。 で1点も取れず負けたこ きるということで助っ人 たが入団すれば男子 として試合に出場するこ レーボールの少年団がで 練習を見学に行ったこと。 当初は、見学だけだっ

学2年生の時。勝つ喜び を知ってから、中学校で んだ。中学3年生のとき も北海道で有名な指導者 初勝利をしたのは、 中学校へ越境入学し、 ルに打ち込

りが何ができるかを良く

ル 歴 21

く、勝つために一人ひとポーツの勝敗だけではな

ての集団行動を学びス

バレーボールを始めた

教諭羽原 浦和高等学園

悠紀

出会い、学



### 星槎大学特任准教授 末續慎吾さんも出場した 北京五輪の男子 400m リレーにおいて 日本チームが「銀」メダルに繰り上がりました。

2008年の北京五輪の陸上男子400メートルリレ で、優勝したジャマイカのドーピング違反による失格が 確定し、銅メダルを獲得した塚原直貴、末續慎吾、高平 慎士、朝原宣治の4選手による日本が銀メダルに繰り上 がった。日本オリンピック委員会(JOC)が発表した。

### 星槎道都大学 福田俊が 学生野球表彰者に選出されました。

日本学生野球協会は2018年度の学生野球表彰者を発 表。北海道日本ハムファイターズから指名を受けた星槎 道都大学の福田俊が選出された。今回表彰されるのは大 学生26人、高校生47人の73人。

### 星槎グループ主催 「野村克也氏講演~凡人の強み~」

ヤクルト、阪神、楽天の3球団で監督を務め、「ノム さん」の愛称で人気を集める野村克也氏が昨年の11月 20日に星槎グループ主催で大磯プリンスホテルで行っ た講演会の模様を1月26日の湘南ケーブルネットワー クを皮切りに県内全域のケーブルネットワークで放送 されます。

各都道府県の代表選手と の選手が集まり同年代の ピックカップ北海道代表 JOCジュニアオリン 触れ合う機会の中での言 に選ばれたことで、全国

> れてきた。 に日々言わ

考えるよう

なく、いかにして厳しい学し、良い環境の中ではく、中堅の私立高校に進 といわれる高校では 高校からバレーボ本代表が生まれる。」 本に絞り、敢えて強豪 「この中から将来の日 な

とができた。

バレーボールとの出会い

続けていく予定であった ずっとアイスホッケー

葉が今でも印象に残って

小学校に入ってからも ホッケーをやっており、 た。3歳の頃からアイス

が、試合で肩を怪我した。

る。

環境の中で選手自身が良 送ったからこそ今の自分 るかを考えて高校生活を い環境、強いチームを作 先にもあれほど悔しい思た試合であった。後にも場で1点も取れずに負けすべての原点は、初出

に一所懸命に努力するこ

メッセージは、勝つためている生徒に対しての

現在も続

がいる。

ボールだけではなく、

礼

高校時代では、バレ

儀やチー

ムスポーツとし

ボールを続け、4年生のがを自分だけではなくかを自分だけではなくかを自分だけではなくがもなるのができるようにある。 ボールを続け、4年生の残っている試合はない。 しい。 しい。 しい。 しい。 しい。 はにしい練習方法、時間を考える努力をして欲した。 勝つための競技練

す。楽しむことも忘れずは勝敗がついた「遊び」で を応援していきたいで 張っている星槎の仲間 付け加えて、スポー

民体育大会北海道代表選べスト16、高校総体、国選手賞、春の高校バレー総・は、国では、日本のでは かなか結果を残せなかっ 高校1、2年生ではな 手として出場を果たすこ 高校3年生の時には、高校 たが、最高学年としての と関わる協調性やコミュ チ ーケーション。目的を成 遂げるために自分が何 -ルの知識・技 ムスポーツとして人

きたことが一番の自分の 的な考えを持つことがでができるのかという献身 以外の

財産になっている。 最後に、部活動で頑張っ

(三つの約束) ★人を認める **★ 人を排除しない** ★ 仲間を作る **使式野球専攻** 

を笑顔で戦い、星槎を盛り上げたい。

夢の実現のために、1

回 目の

後に、日頃より野球部を応援して頂い

る多くの皆さまに心から感謝します。

とても明るく前向きな選手が多いので、

とても活気のあるチームに仕上がって

る。

野球』実現のために日々の練習に全力で

また、土屋恵三郎監督の目指す『必笑

取り組み、個々のスキルを高めている。

佐々木勇人コーチを中心に寮生活の組織

改善を図り、生徒の主体性を高めている。

課題を残した。この課題を克服するため

業高等学校に延長の末競り負け、多くの

秋季神奈川県大会は、4回戦で横浜

に、日常生活からの見直しを図り、特に

れたベスト4を守り、超える事を目標にしさを知る新チームは、先輩が残してく

ムは、先輩が残してく

サーブ・ブロックの技術向上、

個々の抱負はスパイク・レシーブ・

皆様、

一今年もよろしくお願いいたし

残さない、日々の練習で出し切るとい 全力でプレーする、諦めない、悔いを い気持ちを持つ、何事にも挑戦する、

う志を持ち、活動したいと思っ

ている。

もういない。1年生は学年が上

れを達成するためには、まず、県内で

我々の目標は日本一になること。そ

番にならなければならない。都道府

た選手が高得点を出すことができる。

練習量が点数を左右すると言っても過

アーチェリー競技は感覚のスポーツ。

練習量神奈川県トラー」である。

今年のアーチェリー

専攻の抱負は、

言ではなく、誰よりも多くの本数を射っ

まで引っ張ってくれた3年生は2年生は最後の年であり、今

日々胸に目指すものを持ち活動

月から3月は1本でも多く練習し、

4月に大きな飛躍ができるよう、

なることなどできない。

れを成し遂げられなければ、日本一に

していきたい

の場だけの抱負にならないよう て努力をすることが大切だ。そ

く誰にでも応援してもらえる

選手のみ。全国に行くためにも日々の るのは神奈川県予選で1位になっ 信をつけていく。インターハイに行け

た

練習に励んでいく。

また技術面、精神面だけでな

チームになれるよう、人間性の

あるチー

ムになるよう努力して

様暖かいご声援お願い致します。

創部1年目のアーチェリー専攻。

だが、結果を残す為には継続し 抱負として口に出すことは簡単 く、底上げしていく立場となる。 がりチームを支えるだけでな

1番になることは容易ではないがこ県で競技人口が1番多い神奈川県で

(せず苦しい1年間だった。その為、苦昨年は、春高予選以外の大会で結果が

活動したい。

## 生懸命

した。日 昨年、

貝一人からスタート

もわからない状況だと思う。そ生は入学したばかりで、右も左

ファイティン! (頑張れ) 果を変えるためには今を一生変わると思っている。未来の結えるかで、日々の取り組み方が を「損」と考えるか、「得」と考 い思いをし いるので中 育館や砂浜 地域の体 ているが、この環境 々確保できず、苦し で練習をしている。 の練習は、近隣の体 育館は他の団体も

在り方、星槎の生徒としての在スケットボール選手としての

の

中で試行錯誤しながらも、バ

の底上げを を、下級生 ダーシップ るが、上級 チームとな 生にはリー にはチー

期待してい

生主体の

顔晴(がんば)るバスケ

援よろしくお願い致します。 スケットボール専攻を見守っ引き続き温かい目で女子バ 方を常に追求して欲しい。 いただければと思います。応

懸命頑張るし果を変えるも 来年度は 部員が増える。下級 しかないと。

特に下級

ヘケットボール専攻 コーチ 小村

八会へ

の挑戦

## 上競技専攻

の変化と経験があった年となった。 2019年は部員規模も大きくなる いました。昨年は短距離もスタート昨年も多くの声援ありがとうござ し、高校駅伝にも出場するなど多く

躍で南神奈川大会ベスト4に進出し、新年の夏は、100回生の見事な活

熱い夏にするために、現在冬季トレーニ

にな野球部の歴史を塗り替えた。今年も

ングに励んでいる。

ミリでも成長し、seisaを体現す 指している。まだ歴史が浅く、少行動、専攻として「日本一」を目 今回のサブタイトルには、限界を 相当な覚悟と決意がいる。1日1 れには半端な覚悟ではいけな けの「日本一」ではなく、生活や は自分たちにはない、という思 るチーム目指した1年にしたい。 していかなくてはいけないが、そしでも目標を達成できるように をもって活動し、少しでも皆さ 自ら作り出す若者ではなく、 」が最大の目標であり、競技だ 限界

に輝くところを見せたいとの

星槎の必笑野球!宮澤スタジアムにて

限界とは諦め たときである



いを込めている。

ろしくお願

い致します。

我々は去り

更なるご支援を宜しくお願い致します。 なって一層の努力をしていきますので、 本年も昨年以上に部員全員一丸と

多く勝ち進せると決めている

み1つでも

戦必勝で臨みたい。

めるように

る神奈川県 ち進み、1月

大会に出場

る。日々、練

スケットを展開し、バス揮し、自分たちの走るバ練習の成果を思う存分発会初出場ですが、日頃の 対戦する。期待に応えれ ケットボールを楽しんで る、平野誠-校で関東学院高等学校と 12日(土)、 強く語った。 戦っていき るよう気を引き締めて全 チームキャ 之介は「県大 ャプテンであ **颅須賀総合高** たい。」と力 初戦は1月

> ろしくお願い致します。最後に、 員で戦いたい。ご声援のほどよ 援して頂いている多くの皆さ日頃よりバスケット専攻を応

年の地区大会を勝 12日から開幕され SEISA 18 SEISA SEISA 13 試合前、笑顔を見せる星槎の選手たち

がとうございました。今年もよ昨年は多大なるご声援あり まに心から感謝申し上げます。